

News Release

2021年4月30日

「Managed SD-WAN」における「セキュアインターネット接続サービス」の提供について

- 東日本電信電話株式会社（以下、「NTT東日本」：代表取締役社長 井上福造、東京都新宿区）は、「Managed SD-WAN」^{※1}のオプションサービスとして、閉域網内から ISP 接続を可能とする「セキュアインターネット接続サービス」（以下、本サービス）を、2021年5月31日より提供いたします。

※1: 2020年3月31日 報道発表資料: 「Managed SD-WAN」の提供開始について

https://www.ntt-east.co.jp/release/detail/20200331_01.html

1. 提供の目的と背景

NTT 東日本では、簡易な閉域ネットワーク構築およびネットワーク管理の一元運用を実現できる、「Managed SD-WAN」を昨年よりご提供し、お客さまの IT 管理・運用稼働の軽減・生産性向上を目指してまいりました。一方で、企業ネットワークの利用形態が多様化してきており、「Managed SD-WAN」を利用されているお客さまから、「閉域網内から ISP 接続を可能とすることで、インターネット接続を実現できる機能を提供して欲しい」等のご要望をいただいております。

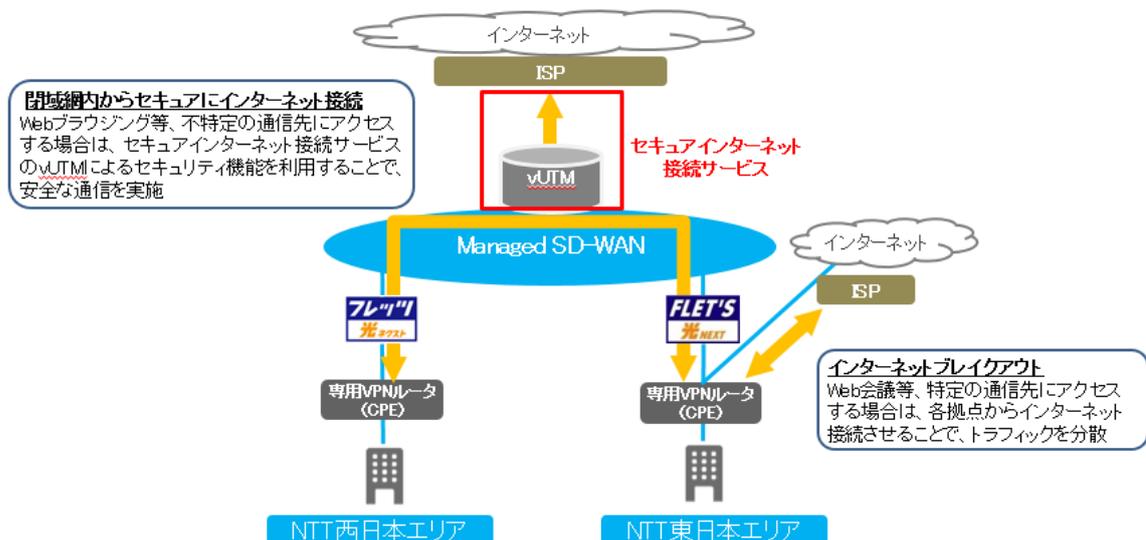
上記を踏まえ、この度、「Managed SD-WAN」のオプションサービスとして、閉域網内に vUTM^{※2}によるセキュリティ機能を持ち、ISP 接続を可能とする本サービスを新たに提供いたします。

なお、本サービスに関する活用業務の実施について、本日総務大臣に届け出ております。

※2: vUTM とは、virtual Unified Threat Management の略。ファイアウォール、IPS、IDS、URL フィルタリングなど複数の異なるセキュリティ機能を統合し、クラウド上で集中的に管理を行うサービスのこと。

2. サービス概要

今までインターネット接続する際、本社やデータセンタなどのセンタ拠点に集約するか、各拠点から個々に接続する方法しかなかったところから、本サービスを利用することで、閉域網内から ISP を経由し、セキュアにインターネット接続することが可能となります。また、お客さまのご利用形態に合わせ、「ベストエフォートプラン」、「バーストプラン」、「帯域専有プラン」の確保帯域が異なる 3 プランをお選びいただけます。



(参考)「Managed SD-WAN」について

「Managed SD-WAN」は、専用VPNルータ(以下、CPE)およびコントローラにより、全国エリアでの閉域ネットワークの簡易な構築および一元管理を行うサービスです。

アクセス回線に「フレッツ 光ネクスト プライオ10/プライオ1」をご契約いただいた拠点同士の通信において、帯域優先機能をご利用いただくことが可能です。

(1)セキュアな拠点間ネットワークを簡易に構築

CPE とフレッツ 光ネクスト等の回線を接続することで自動セットアップ(ゼロタッチプロビジョニング)を行い、簡易に閉域ネットワークを構築します。また、コントローラにおいてアプリケーションごとの経路制御が可能であるため、ネットワークを逼迫するトラフィックを分散させること(インターネットブレイクアウト)で、快適な通信を実現します。なお、拠点間通信はIPv6 IPoE方式を採用し、お客様の拠点間にてダイレクトな通信を実現します。

(2)NW 運用負荷の軽減

各拠点 CPE のネットワーク構成管理や設定変更を、Web 画面上で簡単に実施できます。現地での設定や確認作業等が不要となるため、運用稼働削減および不具合の早期発見が可能です。

3. 提供料金

<月額利用料>

(税込)

プラン		月額料金
タイプ	確保帯域	
ベストエフォートタイプ	-	30,800 円
バーストタイプ	10Mbps	66,000 円
	30Mbps	132,000 円
	100Mbps	264,000 円
帯域専有タイプ	1Gbps	1,320,000 円

- * 本サービスをご利用する場合には、上記月額利用料に加え、「Managed SD-WAN」における「基本サービス」のご契約と、ISP 事業者提供の対応プロバイダのご契約が必要であり、それにかかる月額利用料が発生します。
- * 確保帯域はセキュアインターネット接続サービスの提供区間に限ります。「Managed SD-WAN」における「基本サービス」の提供区間において確保帯域はありません。
- * 確保帯域はデータ受信時のトラフィックのみに限ります。データ送信時のトラフィックには確保帯域はありません。

<初期費用>

(税込)

		初期費用		
交換機等工事費	初期工事/変更工事	1のVPNグループごと	15,400円	
		1台のルータ装置ごと	2,200円	
	UTM設定	FWv4ポリシー設定/変更	1の工事ごと	9,900円
		Webフィルタ設定/変更	1の工事ごと	9,900円
		アンチウイルス/IPS/APL制御/メールフィルタ設定/変更	1の工事ごと	9,900円

* UTM設定は工事内容ごとに金額が設定されます。お客さま設定の場合は無料です

* 上記工事費に加え、ISP事業者提供の対応プロバイダの初期費用が発生します。

4. 提供開始日

2021年5月31日(予定)

* 提供開始日は変更する可能性があります。

詳細については、NTT東日本公式ホームページをご覧ください。

<https://business.ntt-east.co.jp/service/sd-wan/>

5. パートナー企業さま向けのお知らせ

5-1. ISP接続サービスについて

ISP事業者さま向けに、セキュアインターネット接続サービスのお客さまに対してISP事業者さまのサービスを提供するためのセンターエンド型通信を実現する接続サービスとして、「ISP接続サービス」を提供いたします。

あわせて、2021年9月30日までに「ISP接続サービス」にお申込みいただき、2022年3月31日までに開通したISP事業者さま向けに、6ヶ月間の月額利用料を無料とするキャンペーンを実施いたします。

5-2. OEM提供について

自社ブランドでのサービスの提供を希望するパートナー企業さま向けに、「Managed SD-WAN」基本機能とオプションについて、OEM提供を開始します。パートナー企業さまは、自社のサービスと「Managed SD-WAN」を組み合わせた、新しいサービスを提供することが可能となります。

6. その他

NTT東日本のVPNサービスを中心とした技術情報を公開している「NTT EAST Tech-Community for VPN」にて、お客さまの利用シーンに合わせた技術情報を公開しております。技術的な情報に関するお問い合わせフォームも設置しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://business.ntt-east.co.jp/support/tech-community/>

7. お問い合わせ先

詳細は弊社営業担当者にお問い合わせください。

また、公式ホームページのお問い合わせフォームにおいてもお問い合わせを受け付けております。

<https://business.ntt-east.co.jp/sf/sf0184st>

【本件に関する報道機関からの問い合わせ】

東日本電信電話株式会社

広報室 報道担当

TEL: 03-5359-3711